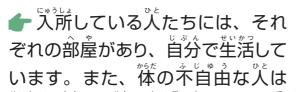
日本のハンセン病療養所は今どうなっているの?

● 現在、日本には国立と私立、合わせて14カ所のハンセン病療養所があります。

→ 療養所には、入所している人の家や、体のぐあいが悪くなった時に治療をする病院、亡くなった後に入るお墓(納骨堂)があります。





納骨堂(多磨全生園 2019年撮影)

生活を助ける人(介護員さん)に手伝ってもらっています。



国立ハンセン病資料館の展示室 各療養所にも展示や交流を行う施設があります

→ 療養所では今、お花覚や 夏祭り、文化祭など、交流の ための行事が行われています。また隔離や差別などがく りかえされないように、ハンセン病の歴史を学ぶことのできる資料館もあります。